

アドビシステムズ社、 第 10 回 Adobe Design Achievement Awards の受賞者を発表

【2010 年 10 月 25 日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス、ADOBE MAX 2010 発（2010 年 10 月 25 日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は、今年で 10 回目となる Adobe® Design Achievement Awards（アドビデザインアチーブメントアワード、以下 ADAA）の受賞者を発表し、テクノロジーとクリエイティブアートの融合を実現した世界各国の学生の成果を祝いました。本賞は、世界中の高等教育機関で、グラフィックデザイナー、写真家、イラストレーター、アニメーター、デジタル映像製作者、開発者、コンピュータアーティストを目指す、最も才能と将来性にあふれた学生を称えるものです。2001 年に発足した ADAA には、世界 52 カ国からこれまで 2 万人近くの学生が参加しました。

アドビシステムズ社 コーポレートマーケティング担当シニアバイスプレジデントであるアンルネス（Ann Lewnes）は、「Adobe Design Achievement Awards は、将来のクリエイターを目指す可能性にあふれる世界中の学生たちが目標とするコンテストの一つとなりました。われわれは彼らのキャリア構築の足がかりとなる機会を提供できることを嬉しく思っています」と述べています。

本賞は、2 年連続でアドビシステムズ社と国際グラフィックデザイン団体協議会（Icograda）の共催となります。これにより、Icograda の教育ネットワークを通じて学生の参加を募り、デザインの専門家による国際的な審査団を選出することができました。

The Barbour Shop のプリンシパルで、審査員を務めるメグバーバー（Meg Barbour）氏は、「学生たちは、テクノロジーを最大活用して、斬新で革新的な作品を作り上げました。アドビシステムズ社のソフトウェアにより、実現が不可能とされていたような表現が可能となっています」と述べています。

授賞式は、カリフォルニア州ロサンゼルスのリーガルシネマプレミアハウスで 10 月 24 日に開かれ、著名なデザイナー、ステファンバッカー（Stefan Bucher）氏が司会を務めました。インタラクティブメディア、フィルムおよび動画、従来型メディアを網羅した 12 のカテゴリーで、以下の受賞者が選出されました。

- ブラウザベースのデザイン—米国アカデミーオブアート大学 Tiago Cabaco 作「Case Study: Kalvika」
- 非ブラウザベースのデザイン—米国メリーランド美術大学 Anthony Mattox 作「Pulsu」

- アプリケーション開発—米国パーソンズ美術大学 Andrew Mahon と Zeke Shore の共作「VoxPop」
- モバイル向けデザイン—イタリア ベネチア IUAV 大学 Laura Bordin 作「Heart Lift」
- インスタレーションデザイン—ドイツ ドルトムント応用科学大学 Janina Kumpies 率いるチーム作「Buchmesse 200」
- アニメーション—英国キングストン大学 Napatsawan Chirayukool 作「What Makes Your Day?」
- ライブアクション—ドイツ ハンブルク工科大学 Victor Alojji 作「A d Against Child Sexual Abuse」
- モーショングラフィックス—カナダ ヨーク大学/シェリダンカレッジ Edeline Bernal 作「29」
- イラストレーション—韓国檀国大学校 Soonkyu Jang 作「World Championship 2010」
- パッケージング—カナダ ヨーク大学/シェリダンカレッジ Linna Xu 作「Ilford Film」
- 写真—ドイツ ヴュルツブルク=シュヴァインフルト専門単科大学 Natalia Luzenko 作「to wait and see」
- プリントコミュニケーション—米国アカデミーオブアート大学 Chiharu Tanaka 作「MONYO+MOJI」

受賞作品は、2010年の最終選考作品および過去9年間の入賞・受賞作品とともに、ADAA Gallery (www.adaagallery.com) で閲覧することができます。受賞作品は、独創性、それぞれの提出部門で設定されたコミュニケーション目標の達成度、参加者のアドビシステムズの製品の活用スキルを基に、世界有数の審査団によって選出されました。

審査員は、以下の通りです。TV、ビデオ、Web、モバイル向けの著名なポストプロダクションスタジオ、The Barbour Shop の代表、メグバーバー (Meg Barbour) 氏 (米国)、ブランド関連コンサルティング企業 Cornwell Design の CEO、スティーブコーンウェル (Steve Cornwell) 氏 (オーストラリア)、Accelerated Solution Environment のネットワークグラフィックデザイナー兼アートディレクター、ディエゴマリーニ (Diego Marini) 氏 (米国)、グラフィックデザイナー・教育者・コンサルタントのブルーノポルト (Bruno Porto) 氏 (ブラジル)、クロスメディアのゲーム/エンターテインメント開発の Area/Code のマネージングディレクター兼共同創設者、ケビンスレイビン (Kevin Slavin) 氏 (米国)、Edenspiekermann のクリエイティブディレクターで、欧州創造性・イノベーション年 (European Year of Creativity and Innovation 2009) で大使をつとめたエリックスピーカーマン (Erik Spiekermann) 氏 (ドイツ)、キングストン大学 (英国) コミュニケーションデザイン学部長、ローレンスズイーゼン (Lawrence Zeegen) 氏。

キングストン大学コミュニケーションデザイン学部長、ローレンスズイーゼン (Lawrence

Zeegen)氏は、「デザイン教育の分野では、デザイン業界内の意識を変えてくれるような卒業生、すなわち、自ら波風を立てることで、業界を前進させ続けるようなクリエイターを常に輩出していくことが極めて重要なことなのです」と述べています。

カテゴリー賞受賞者（個人およびグループのリーダー）全員には、現金 3,000 米ドル、表彰状、3D 表彰盾、Adobe Creative Suite® 5 Master Collection（個人の受賞者）または Adobe Creative Suite 5 Design Premium、Adobe Creative Suite 5 Web Premium、Adobe Creative Suite 5 Production Premium のいずれかのアカデミック版（グループの受賞者）が贈呈されます。さらに、個人の受賞者とチームのキャプテンは、Icograda ネットワークのデザインリーダーによる 1 年間の指導を受けることができるほか、Icograda Youth Advisory Panel のメンバー候補となります。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。